

給与等の財産差押を 強化 しています

これまで、町に支払うべき保育所保育料や下水道使用料等を滞納した場合は、督促状や催告書を送付し、自主的な納付により滞納を解消してもらうよう収納対策を進めて来ましたが、自主的な納付や納付誓約を守らない滞納者が少なからずいます。

町では、財源の確保・公平性の確保の観点から、保育所保育料や下水道使用料等の滞納者に対しては、財産差押を強く進めています。

催告書等が届く前に、速やかに各料金の担当課までご相談いただき、滞納の整理・圧縮に努めてください。

一般会計の自主財源と依存財源

区 分	決算額(万円)	歳入に占める割合(%)	対前年度増減率(%)	
自主財源	町税	18億2,771	14.0	△1.2
	うち町民税	8億4,818	6.5	3.8
	うち固定資産税	7億7,003	5.9	△5.8
	うち町たばこ税	1億7,756	1.4	△3.1
	分担金および負担金	8,645	0.7	△14.0
	使用料および手数料	2億5,652	2.0	3.4
	その他の自主財源	12億2,029	9.3	2.7
自主財源計	33億9,097	26.0	0.1	
依存財源	地方交付税	62億8,102	48.1	△4.4
	国庫支出金	8億9,610	6.9	24.2
	道支出金	10億846	7.7	9.1
	町債	10億3,876	8.0	△6.5
	その他の依存財源	4億3,795	3.3	△3.9
	依存財源計	96億6,229	74.0	△1.2
歳入合計	130億5,326	100.0	△0.9	

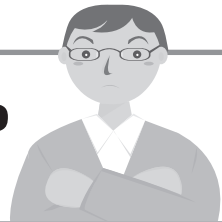
※歳入全体の自主財源の占める割合は、26.0%と低く、依存財源である地方交付税が48.1%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

一般会計性質別歳出の状況

区 分	決算額(万円)	歳出に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
消費的経費	61億1,876	50.9	△7.2
人件費	20億5,732	17.1	△3.5
その他の消費的経費	40億6,144	33.8	△9.0
投資的経費	23億1,030	19.2	6.1
その他	35億9,355	29.9	△0.9
公債費	13億6,127	11.3	△2.0
その他	22億3,228	18.6	△0.2
歳出合計	120億2,261	100.0	△3.0

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。
 ※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。
 ※公債費は、町債(借金)返済の経費です。

財政状況はどうなっているの?



平成24年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	13.3%	66.8%
早期健全化基準	13.70%	18.70%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

公営企業の資金不足比率

	病院会計	水道会計	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0%

- ◎実質赤字比率～一般会計の実質赤字の比率…八雲町は黒字となっているので、発生していません。
 - ◎連結実質赤字比率～すべての会計の実質赤字の比率…八雲町は黒字となっているので、発生していません。
 - ◎実質公債費比率～公債費および公債費に準じた経費の比重を示す比率…過去に行った借金の返済に充てられた額がどの程度かをみる指標です。
 - ◎将来負担比率～地方債残高ほか一般会計が将来負担すべき実質的な負債をとらえた比率…将来支払いをすべき借金的なものがどの程度かをみる指標です。
 - ◎資金不足比率～公営企業ごとの資金不足の比率…公営企業の事業ごとに、赤字額が事業規模と比べてどの程度かをみる指標です(病院会計、水道会計ともに発生していません)。
- ※八雲町は、すべての比率において国が示す「早期健全化基準」を下回っていて問題ありません。平成24年度の全国・全道平均等は、現在、集計中であり公表されていませんが、これからの建設事業等の状況によっては上昇します。今後とも健全化に向けた努力が必要です。